

ヒト不死化単球細胞(aMylc)を使用した発熱性物質代替試験製品
(MylcMAT)開発のため Biolabs Heidelberg に欧州開発室を設置

マイキャン・テクノロジーズ株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役：宮崎和雄）は、独自の血球細胞作製技術を使用して開発したヒト不死化単球細胞(aMylc)を使用し、動物実験代替試験である MAT 試験(単球活性化試験, Monocyte Activation Test)製品 (MylcMAT)の開発に取り組んでいます。ウサギ発熱性試験は動物への負荷が高いため、欧州では既に2025年末の中止が決定されています。そのため動物資源を使用しない代替試験の開発・提供が望まれています。

マイキャン・テクノロジーズ株式会社では、2018年より aMylc を使用した発熱性物質試験代替試験の開発に取り組んできました。昨年欧州最大の安全性試験の学会の一つである PharmaLab Congress にて発表したところ、欧州の企業から多くの反響をいただきました。そこで2024年1月にドイツ・ハイデルベルクにある Biolabs Heidelberg に欧州開発室を設置し、欧州市場への製品提供に向け活動を開始しましたのでご報告いたします。本欧州開発室では、欧州市場向けに製品の欧州仕様化検討および潜在顧客の実際の製品評価を含めた技術紹介を実施していく予定です。



(写真 1. Biolabs Heidelberg にて、右：Dr. Ann-Kristin Mueller (Site Director))

<本事業開発に関する支援>

本欧州開発事業は国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の2023年度「ディープテック・スタートアップ支援基金／ディープテック・スタートアップ支援事業」の支援を受け実施しております。

<Biolabs Heidelberg について>

BioLabs Heidelberg は、ライフサイエンスの起業家を念頭に置いて、設備の整った実験室およびオフィススペースを提供しており、製薬企業等のパートナーへのアクセスを組み合わせ設計されたインキュベーション施設です。

<https://www.biolabs.io/heidelberg>

■ 本件に対するお問合せ

マイキャン・テクノロジーズ株式会社 研究開発部 担当：宮崎
〒615-8245 京都市西京区御陵大原 1-36 京大桂ベンチャープラザ
電話：075-381-3008

Mail: kmiyazaki@micantechologies.com

URL: <https://www.micantechologies.com/home-2>